



▲ 多賀城市総合体育館

# 思い出の スナップ



市制施行15周年記念国際女子バレーボール多賀城大会  
(キューバ対日本電気)



▲ 第1回多賀城市民総合スポーツ大会、9人制バレーボール



昭和62年度市民球技大会(ジュニアの部)  
▼ 開会式



昭和62年度市民球技大会(高齢者の部)



◀ 昭和62年度市民球技大会  
(ジュニアの部)

▼ 多賀城市市民プール





# 多賀城市体育協会のあゆみ

## 1. 沿革

### 《発足まで》

多賀城の体育協会は、昭和44年3月25日に設立されました。

当時の多賀城はまだ町であり、スポーツ環境はまだ弱小で、隣接する塩釜市に活動の主体をかなり依存している状態でした。

このころ、宮城県下では「全市町村に地域体育協会の設立を!!」をスローガンに次々と地域の協会が設立され、多賀城にも早期実現をとの県からの指導がなされました。これを受けた公民館では、多賀城にどのように組織確立したら住民がスムーズに入り込めるかについて体育指導委員と何度となく協議をし、昭和43年2月28日、市内のスポーツ組織の代表者を体育協会結成懇談会という形で招集しました。

しかし、話しあいは難航し、体育協会という組織自体の理解と設立後の活動について疑問視され、会議は回を重ねながらも空転を続けました。

このような状況のなか、宮城県教育委員会からの直接の指導を受け、協会の必要性も理解されるようになりようやく設立へとこぎつけたのであります。

10団体581名の加盟により発足をみた多賀城の体育協会ですが、その設立準備当初から2年もの歳月が流れていました。

設立当初加盟団体

番号	団体名	代表者	会員
1	スキークラブ	高橋正吉	150
2	バレーボール協会	渡辺綱夫	20
3	山岳会	鞠子蓮一	35
4	家庭バレーボール協会	郷家幸作	56
5	サッカー愛好会	鈴木源	30
6	柔道連盟	本郷清輔	30
7	剣道連盟	佐々木仁之助	180
8	古武道連盟	安住仁太郎	30
9	銃剣術愛好会	高橋正吉	44
10	射撃クラブ	浅沼良	6

### 《設立当時》

難産のすえようやく設立をみましたが、体育協会とはどのような活動をすればよいか、またしていかなければならないかについては試行錯誤の毎日であり、研修事業の課題としても組織の運営について話しあわれる日々が続きました。

このころの体育協会の事業としては、協会の組織運営、単位協会の育成強化についての研修会そしてスポーツテストの実技研修会だけであり、総額予算も275,000円と少額でした。このころの体育協会は加盟団体への連絡組織的性格にとどまっていた。

また、加盟の単位団体の活動も現在のそれとは違い、単に1クラブとしての活動だけであり、大会の参加にしても塩釜市の大会への参加でした。

このようにすべり出した多賀城の体育協会も、県の体育協会へ昭和46年1月13日に加盟承認されました。

### 《設立から現在まで》

市のスポーツ振興策と住民の盛んなスポーツ熱の上昇により、いろいろな種目協会が市内に誕生し、体育協会へも加入してくるようになり、協会も、それまでの連絡組織的なものから加盟団体の取りまとめまで含めた仕事をこなすようになりました。

所帯が大きくなるとともに、さまざまな事業を実施するようになり、昭和55年度からは、市教育委員会の市民球技大会を体育協会で開催するようになり、その存在意義を市に認識されたものと実感し、改めて責任の重大さを痛感しました。



昭和61年6月21日(土) 多賀城市市制施行15周年記念国際女子バレーボール多賀城大会(キューバ対日本電気)

さらに、昭和59年度からは、市民への協会存在のアピールとスポーツ振興の一助にと、協会の自主事業である綱引き大会を開催するようになり、市民の綱引き熱の高揚に努めています。

事務局も、事業が増えるなかで、当初の公民館から市の社会体育の主管課である体育課におくようになりました。それと併せて、昭和58年度から専任の事務局員を独自に配置するようになり

ました。

また、協会の組織の見直しを検討し、発足当時の会則では現状にあわないことや今後のことを考慮し、昭和61年度の総会において会則の全面改正を行い、さらに充実した協会づくりをめざしました。

試行錯誤の出だしてでしたが、教育委員会や公民館のご指導やご援助により、着々と体育協会らしいかたちを呈してきました。

#### 《現在》

昭和61年度の会則の全面改正に際しては、体育協会の充実をめざし、協会内に専門委員会設置規程を定め、各専門委員会を設置しました。

この設置により、各委員会の会議では積極的な意見交換がなされ、各委員のまじめな取り組みや意気込みが感じられ、諸事業の活性化に成功しました。

#### ◎各専門委員会

##### ○財産形成委員会

それまで、市からの補助金だけで協会を運営していましたが、自主運営をめざし、財源確保のための手段として収益事業に着手し、少額ではありますが一般会計に組み入れるまでになりました。

##### ○綱引き大会開催委員会

昭和59年度から始めた綱引き大会でしたが、改正前は、その都度関係者を集め、打ち合わせをしながら運営をしてきましたが、体育協会の目玉となる事業でもあることから、開催も機能的な運営を図るべく専門委員会を設置し、運営を行うようになりました。



第2回大会 昭和61年2月2日

##### ○多賀城市民総合スポーツ大会実行委員会

昭和55年度から、協会が受託し実施してきた市民球技大会が、昭和63年度から多賀城市民

総合スポーツ大会に一新され、開催種目もそれまでの5種目から7種目に広がり協会一丸となって実施することになりました。



第1回多賀城市民総合スポーツ大会軟式野球、9人制バレーボール開会式 昭和63年8月7日

この総合スポーツ大会になり、各担当協会も積極的な協力で運営するようになり、大会が円滑に運ばれるように専門委員会を設置しました。

#### 《年間の事業》

##### ○会議等

- ・総会
- ・理事会
- ・常任理事会
- ・財産形成委員会委員会議
- ・綱引き大会開催委員会委員会議
- ・多賀城市民総合スポーツ大会実行委員会委員会議

##### ○表彰

- ・体育功労章
- ・勲功章

##### ○事業

- ・多賀城市民総合スポーツ大会
- ・多賀城市綱引き大会
- ・収益事業
- ・移動研修



《加盟協会》

整理番号	加盟団体名	種目	協会設立年月日
1	早起き野球協会	軟式野球	昭和49年9月1日
2	ソフトボール協会	ソフトボール	昭和51年4月27日
3	サッカークラブ	サッカー	昭和43年9月1日
4	ゲートボール協会	ゲートボール	昭和60年4月18日
5	軟式庭球協会	軟式庭球	昭和48年9月1日
6	バレーボール協会	一般男子9人制 一般女子9人制 家庭バレーボール(ゴム・ボール女子)	昭和53年4月1日
7	卓球協会	卓球	昭和56年4月1日
8	バドミントン協会	バドミントン	昭和53年10月1日
9	スキークラブ	スキー	昭和41年7月9日
10	山岳会	山岳	昭和38年4月1日
11	剣道連盟	剣道	昭和33年1月22日
12	柔道連盟	柔道	昭和40年1月1日
13	銃剣道連盟	銃剣道	昭和40年5月1日
14	居合道連盟	居合道	昭和51年4月1日
15	なぎなた連盟	なぎなた	昭和49年
16	少林寺拳法連盟	少林寺拳法	昭和49年3月
17	弓道会	弓道	昭和44年4月1日
18	空手道協会	空手道	昭和45年4月1日
19	古武道連盟	古武道	昭和32年4月1日
20	スポーツ少年団本部	軟式野球 サッカー バレーボール 剣道 柔道 少林寺拳法 空手道	昭和56年4月1日

《最後に》

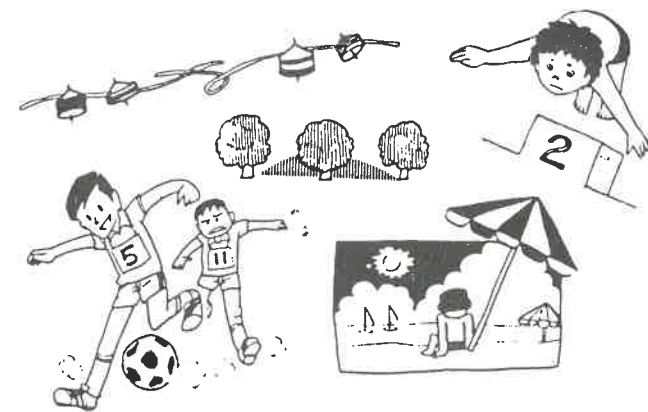
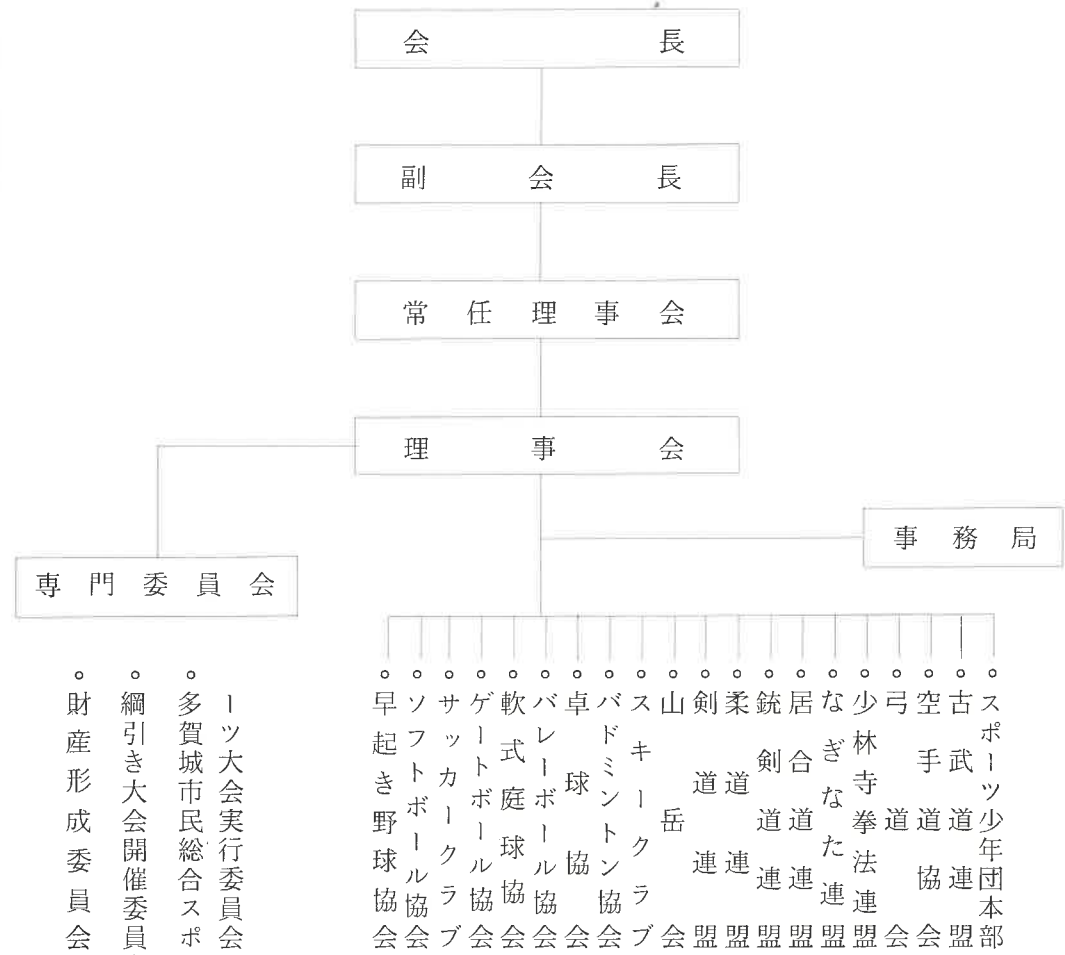
このように、多賀城市体育協会も満20周年を迎えることになりました。

満20年は、人間でいえば成人であり、今後成人としての自覚と責任を持ち続け、財団化を将来の展望とし、より一層の飛躍を遂げたいと思います。

なお、この年に、宮城県教育委員会委員長より教育功績団体として表彰されたことは、節目を迎えた当協会にふさわしく、二重の慶事となりました。

この賞は、発展途上にある本協会へのますますの期待と激励の込められたものと解し、今後の励みとしていきたいと思っています。

多賀城市体育協会組織図





# 多賀城市体育協会歴代役員一覧

## 昭和44年度

会長 伊藤喜一郎 (町助役)  
 副会長 安住仁太郎 (古武道連盟)  
 理事長 木村 功策 (剣道連盟)  
 理事 伊藤 庄治 (柔道連盟)  
       宮城 實 (古武道連盟)  
       大江 豊吉 (山岳会)  
       松田松太郎 (スキークラブ)  
       須藤 親司 (家庭バレーボール協会)  
       鈴木 源 (サッカー愛好会)  
       阿部 照雄 (銃剣術愛好会)  
       佐々木 貞 (射撃クラブ)  
       今野 文雄 (バレーボール協会)  
 監事 郷家 幸作 (家庭バレーボール協会)  
       佐々木昭夫 (スキークラブ)  
 事務局長 名取 恒郎 (公民館)  
 会計 今野 文雄 (バレーボール協会)

## 昭和45・46年度

会長 伊藤喜一郎 (町助役)  
 副会長 安住仁太郎 (古武道連盟)  
 理事長 木村 功策 (剣道連盟)  
 理事 伊藤 庄治 (柔道連盟)  
       宮城 實 (古武道連盟)  
       大江 豊吉 (山岳会)  
       松田松太郎 (スキークラブ)  
       須藤 親司 (家庭バレーボール協会)  
       鈴木 源 (サッカー愛好会)  
       阿部 照雄 (銃剣術愛好会)  
       佐々木 貞 (射撃クラブ)  
       今野 文雄 (バレーボール協会)  
 監事 郷家 幸作 (家庭バレーボール協会)  
       佐々木昭夫 (スキークラブ)  
 事務局長 名取 恒郎 (公民館)  
 会計 今野 文雄 (バレーボール協会)

## 昭和47・48年度

会長 木村 功策 (剣道連盟)  
 副会長 大江 豊吉 (山岳会)  
 理事長 蜂谷 俊 (家庭バレーボール協会)  
 理事 木村 功策 (剣道連盟)  
       伊藤 庄治 (柔道連盟)

理事 大江 豊吉 (山岳会)  
       今野 文雄 (バレーボール協会)  
       千葉三四二 (家庭バレーボール協会)  
       鈴木 源 (サッカー愛好会)  
       宮城 実 (古武道連盟)  
       中村 博孝 (スキークラブ)  
       阿部 照雄 (銃剣術愛好会)  
       星 道義 (射撃クラブ)  
 監事 千葉三四二 (家庭バレーボール協会)  
       庄子 延也 (古武道連盟)  
 事務局長 城所 肇 (公民館)  
 会計 今野 文雄 (バレーボール協会)

## 昭和49・50年度

会長 木村 功策 (剣道連盟)  
 副会長 大江 豊吉 (山岳会)  
 理事長 末延 東朗 (庭球協会)  
 理事 和田 清一 (剣道連盟)  
       伊藤 庄治 (柔道連盟)  
       庄子 延也 (古武道連盟)  
       阿部 照雄 (銃剣道愛好会)  
       今野 文雄 (バレーボール協会)  
       千葉三四二 (家庭バレーボール協会)  
       川口 温弘 (庭球協会)  
       関 賢二 (サッカー愛好会)  
       菊池 光信 (スキークラブ)  
       大江 豊吉 (山岳会)  
       星 道義 (射撃クラブ)  
       沖ノ井三夫 (少林寺拳法)

### 50年度から加入

笠松 延子 (なぎなた連盟)  
 監事 千葉三四二 (家庭バレーボール協会)  
       宮城 實 (古武道連盟)  
 事務局長 阿部 敏雄 (公民館)  
 会計 今野 文雄 (バレーボール協会)

## 昭和51・52年度

会長 木村 功策 (剣道連盟)  
 副会長 大江 豊吉 (山岳会)  
 理事長 末延 東朗 (庭球協会)  
 理事 和田 清一 (剣道連盟)  
       伊藤 庄治 (柔道連盟)

理事 庄子 延也 (古武道連盟)  
       今野 文雄 (バレーボール協会)  
       千葉三四二 (家庭バレーボール協会)  
       川口 温弘 (庭球協会)  
       浦山 勝義 (サッカークラブ)  
       阿部 照雄 (銃剣道連盟)  
       星 道義 (射撃クラブ)  
       菊池 光信 (スキークラブ)  
       後藤 敏郎 (山岳会)  
       沖ノ井三夫 (少林寺拳法)  
       笠松 延子 (なぎなた連盟)

### 52年度から加入

佐々木素直 (早起き野球協会)  
 浅岡 哲郎 (居合道連盟)  
 佐々木文哉 (空手道協会)

### 52年度の異動

宮城 義四 (柔道連盟)  
 大枝 信彦 (バレーボール協会)  
 千葉 文司 (家庭バレーボール協会)  
 大江 豊吉 (山岳会)  
 佐々木 貞 (射撃クラブ)

監事 千葉三四二 (家庭バレーボール協会)

宮城 實 (古武道連盟)

事務局長 阿部 敏雄 (公民館)

### 52年度の異動

相沢 明 (公民館)

会計 今野 文雄 (バレーボール協会)

### 52年度の異動

相沢 明 (公民館)

## 昭和53・54年度

会長 木村 功策 (剣道連盟)  
 副会長 大江 豊吉 (山岳会)  
 理事長 庄子 延也 (古武道連盟)  
 理事 和田 清一 (剣道連盟)  
       宮城 義四 (柔道連盟)  
       庄子 延也 (古武道連盟)  
       阿部 照雄 (銃剣道愛好会)  
       沖ノ井三夫 (少林寺拳法連盟)  
       笠松 延子 (なぎなた連盟)  
       浅岡 哲郎 (居合道連盟)  
       佐々木文哉 (空手道協会)  
       大宮 勝元 (バレーボール協会)  
       川口 温弘 (軟式庭球協会)  
       武田 岳治 (サッカークラブ)

理事 菊池 光信 (スキークラブ)  
       鞠子 蓮一 (山岳会)  
       佐々木素直 (早起き野球協会)  
       平塚大三郎 (ソフトボール協会)

### 54年度から加入

佐藤 聖一 (バドミントン協会)  
 鹿野 勝一 (弓道会)

### 54年度の異動

山本 平 (軟式庭球協会)  
 伊藤 浩司 (少林寺拳法連盟)  
 川崎 俊一 (早起き野球協会)  
 中村 善吉 (空手道協会)

監事 千葉三四二 (バレーボール協会)

宮城 實 (古武道連盟)

事務局長 相沢 明 (公民館)

会計 澁谷 大司 (少林寺拳法連盟)

## 昭和55・56年度

会長 木村 功策 (剣道連盟)  
 副会長 大江 豊吉 (山岳会)  
       奥山 正雄 (バレーボール協会)

### 56年度の異動

渡辺 久  
 (ソフトボール協会 大江豊吉)

理事長 庄子 延也 (古武道連盟)

理事 和田 清一 (剣道連盟)

宮城 義四 (柔道連盟)

庄子 延也 (古武道連盟)

大宮 勝元 (バレーボール協会)

鈴木 英男 (軟式庭球協会)

伊藤 健朗 (サッカークラブ)

寺沢 一夫 (銃剣道愛好会)

菊池 光信 (スキークラブ)

大江 豊吉 (山岳会)

伊藤 浩司 (少林寺拳法連盟)

笠松 延子 (なぎなた連盟)

川崎 俊一 (早起き野球協会)

浅岡 哲郎 (居合道連盟)

内海 実 (空手道協会)

渡辺 久 (ソフトボール協会)

江口 明 (バドミントン協会)

鹿野 勝一 (弓道会)

### 56年度の異動

山本 平 (軟式庭球協会)

鈴木 一範 (サッカークラブ)

鞠子 蓮一(山岳会)  
佐藤 裕治(空手道協会)  
監 事 千葉三四二(バレーボール協会)  
宮城 實(古武道連盟)  
事務局長 相沢 明(公民館)  
56年度の異動  
庄子 延也(古武道連盟)  
会 計 澁谷 大司(少林寺拳法連盟)

昭和57・58年度

会 長 木村 功策(剣道連盟)  
副 会 長 奥山 正雄(バレーボール協会)  
渡辺 久(ソフトボール協会)  
理 事 長 庄子 延也(古武道連盟)  
理 事 和田 清一(剣道連盟)  
宮城 義四(柔道連盟)  
庄子 延也(古武道連盟)  
大宮 勝元(バレーボール協会)  
山本 平(軟式庭球協会)  
鈴木 一範(サッカークラブ)  
寺沢 一夫(銃剣道愛好会)  
鞠子 蓮一(山岳会)  
菊池 光信(スキークラブ)  
伊藤 浩司(少林寺拳法連盟)  
笠松 延子(なぎなた連盟)  
川崎 俊一(早起き野球協会)  
浅岡 哲郎(居合道連盟)  
佐藤 裕治(空手道協会)  
渡辺 久(ソフトボール協会)  
江口 明(バドミントン協会)  
鹿野 勝一(弓道会)

58年度から加入

郷古 敏典(卓球協会)

58年度の異動

菊地 和男(銃剣道愛好会)  
関山 昇(早起き野球協会)  
鐵 博明(サッカークラブ)

監 事 千葉三四二(バレーボール協会)  
宮城 實(古武道連盟)  
事務局長 庄子 延也(古武道連盟)  
事務局員 高橋 祥江  
会 計 澁谷 大司(少林寺拳法連盟)

昭和59・60年度

会 長 庄子 延也(古武道連盟)  
副 会 長 渡辺 久(ソフトボール協会)  
千葉三四二(バレーボール協会)  
理 事 長 大宮 勝元(バレーボール協会)  
理 事 高橋 孝(剣道連盟)  
繁泉 次夫(柔道連盟)  
菊地 和男(銃剣道連盟)  
浅岡 哲郎(居合道連盟)  
笠松 延子(なぎなた連盟)  
伊藤 浩司(少林寺拳法連盟)  
鹿野 勝一(弓道会)  
大倉 克志(空手道協会)  
宮城 實(古武道連盟)  
大宮 勝元(バレーボール協会)  
岡崎 松夫(ソフトボール協会)  
関山 昇(早起き野球協会)  
鞠子 蓮一(山岳会)  
佐藤 稔(サッカークラブ)  
山本 平(軟式庭球協会)  
江口 明(バドミントン協会)  
菊池 光信(スキークラブ)  
庄子源十郎(卓球協会)

60年度から加入

佐藤 正人(ゲートボール協会)  
高橋 巖(スポーツ少年団本部)

60年度の異動

千葉 文司(バレーボール協会)  
石橋 勉(早起き野球協会)  
鈴木健太郎(サッカークラブ)

監 事 西成田靖一(ソフトボール協会)  
関山 昇(早起き野球協会)

事務局長 澁谷 大司(少林寺拳法連盟)

60年度の異動

加藤 進(体育課)

事務局員 伊藤セツ子

60年度の異動

千葉 幸子

会 計 郷古 敏典(卓球協会)

昭和61・62年度

会 長 庄子 延也(古武道連盟)  
副 会 長 渡辺 久(ソフトボール協会)  
千葉三四二(バレーボール協会)  
理 事 長 大宮 勝元(バレーボール協会)

常任理事 関山 昇(早起き野球大会)  
西成田靖一(ソフトボール協会)  
庄子源十郎(卓球協会)  
菊池 光信(スキークラブ)  
高橋 巖(スポーツ少年団本部)  
柿崎 源助(体育指導委員)  
菊地 和男(銃剣道連盟)  
砂野 芳弘(少林寺拳法連盟)  
宮城 實(古武道連盟)  
理 事 阿部 福次(早起き野球協会)  
岡崎 松夫(ソフトボール協会)  
鈴木健太郎(サッカークラブ)  
相澤勇二郎(ゲートボール協会)  
鈴木 英男(軟式庭球協会)  
浅野 義隆(バレーボール協会)  
佐藤 豊(卓球協会)  
江口 明(バドミントン協会)  
柴 芳弘(スキークラブ)  
鞠子 蓮一(山岳会)  
高橋 孝(剣道連盟)  
大山源三郎(柔道連盟)  
渡辺 忠明(銃剣道連盟)  
浅岡 哲郎(居合道連盟)  
笠松 延子(なぎなた連盟)  
伊藤 浩司(少林寺拳法連盟)  
鹿野 勝一(弓道会)  
中村 善吉(空手道協会)  
東海林 浩(古武道連盟)  
柏木 利克(スポーツ少年団本部)  
高橋 雪子(体育指導委員)  
伊藤 健朗(体育協会事務局長)

62年度の異動

大枝 信彦(スキークラブ)

代 議 員

熱海 和男(早起き野球協会)  
木村 忠雄(ソフトボール協会)  
佐藤 正人(ゲートボール協会)  
倉田 孝二(軟式庭球協会)  
伊藤 文昭(サッカークラブ)  
内藤 満子(バレーボール協会)  
渡部 正春(卓球協会)  
芦野 宗雄(バドミントン協会)  
大枝 信彦(スキークラブ)  
渡辺 明(山岳会)  
門間 久夫(剣道連盟)  
宮城 義四(柔道連盟)

牧野 威明(銃剣道連盟)  
河野 幸夫(居合道連盟)  
松川 恵子(なぎなた連盟)  
澁谷 大司(少林寺拳法連盟)  
鈴木 秋雄(弓道会)  
大倉 克志(空手道協会)  
小林省三郎(古武道連盟)  
後藤 英明(スポーツ少年団本部)  
監 事 石橋 勉(早起き野球協会)  
沖ノ井三夫(少林寺拳法連盟)  
事務局長 伊藤 健朗(体育課)  
書 記 千葉 幸子  
会計理事 郷古 敏典(卓球協会)

昭和63年度・平成元年度

会 長 庄子 延也(古武道連盟)  
副 会 長 渡辺 久(ソフトボール協会)  
千葉三四二(バレーボール協会)  
理 事 長 大宮 勝元(バレーボール協会)  
常任理事 関山 昇(早起き野球協会)  
西成田靖一(ソフトボール協会)  
庄子源十郎(卓球協会)  
菊池 光信(スキークラブ)  
高橋 巖(スポーツ少年団本部)  
柿崎 源助(体育指導委員)  
菊地 和男(銃剣道連盟)  
砂野 芳弘(少林寺拳法連盟)  
宮城 實(古武道連盟)  
理 事 熱海 和男(早起き野球協会)  
岡崎 松夫(ソフトボール協会)  
阿部 秀一(サッカークラブ)  
相澤勇二郎(ゲートボール協会)  
鈴木 英男(軟式庭球協会)  
内藤 満子(バレーボール協会)  
佐藤 豊(卓球協会)  
江口 明(バドミントン協会)  
大枝 信彦(スキークラブ)  
鞠子 蓮一(山岳会)  
高橋 孝(剣道連盟)  
磯村 久二(柔道連盟)  
渡辺 忠明(銃剣道連盟)  
浅岡 哲郎(居合道連盟)  
笠松 延子(なぎなた連盟)  
大森 晃(少林寺拳法連盟)  
高橋 和夫(弓道会)

中村 善吉 (空手道協会)  
 東海林 浩 (古武道連盟)  
 柏木 利克 (スポーツ少年団本部)  
 高橋 雪子 (体育指導委員)  
 伊藤 健朗 (体育協会事務局長)  
 代議員 星 清治郎 (早起き野球協会)  
 木村 忠雄 (ソフトボール協会)  
 佐藤 正人 (ゲートボール協会)  
 倉田 孝二 (軟式庭球協会)  
 鈴木健太郎 (サッカークラブ)  
 浅野 義隆 (バレーボール協会)  
 渡部 正春 (卓球協会)  
 芦野 宗雄 (バドミントン協会)  
 北郷 昭男 (スキークラブ)  
 渡辺 明 (山岳会)

門間 久夫 (剣道連盟)  
 大山源三郎 (柔道連盟)  
 牧野 威明 (銃剣道連盟)  
 柴田 恒夫 (居合道連盟)  
 三瓶 章 (なぎなた連盟)  
 伊藤 浩司 (少林寺拳法連盟)  
 鈴木 秋雄 (弓道会)  
 大倉 克志 (空手道協会)  
 小林省三郎 (古武道連盟)  
 後藤 英明 (スポーツ少年団本部)  
 監事 石橋 勉 (早起き野球協会)  
 沖ノ井三夫 (少林寺拳法連盟)  
 事務局長 伊藤 健朗 (体育課)  
 書記 千葉 幸子  
 会計理事 郷古 敏典 (卓球協会)

## 各専門委員会歴代委員

### 財産形成委員会

#### 昭和61・62年度

委員長 千葉三四二 (副会長)  
 副委員長 奥山 正雄 (バレーボール協会)  
 庄子源十郎 (卓球協会)  
 委員 関山 昇 (常任理事)  
 高橋 雪子 (バレーボール協会)  
 郷古 敏典 (卓球協会)  
 兼平恵美子 (出店従事者)  
 石井 悦子 ( " )  
 佐藤 京子 ( " )  
 植木美智子 ( " )  
 伊藤 健朗 (事務局長)

#### 62年度補充

大宮 勝元 (理事長)  
 監事 石橋 勉  
 沖ノ井三夫  
 会計理事 郷古 敏典

#### 昭和63年度・平成元年度

委員長 千葉三四二 (副会長)  
 副委員長 奥山 正雄 (バレーボール協会)

庄子源十郎 (卓球協会)  
 委員 大宮 勝元 (理事長)  
 関山 昇 (常任理事)  
 高橋 雪子 (バレーボール協会)  
 郷古 敏典 (卓球協会)  
 高橋十三子 (出店従事者)  
 沼沢ミヨ子 ( " )  
 塚越志津子 ( " )  
 色川 絹子 ( " )  
 伊藤 健朗 (事務局長)  
 63年度異動 奥山正雄委員の後任  
 内藤 満子 (バレーボール協会)  
 監事 石橋 勉  
 沖ノ井三夫  
 会計理事 郷古 敏典

### 綱引き大会開催委員会

#### 昭和61・62年度

委員長 渡辺 久 (副会長)  
 副委員長 大宮 勝元 (理事長)  
 関山 昇 (常任理事)  
 審判部長 菊地 和男 (常任理事)  
 委員 千葉三四二 (副会長)  
 菊池 光信 (常任理事)  
 高橋 巖 ( " )  
 柿崎 源助 ( " )  
 砂野 芳弘 ( " )  
 宮城 實 ( " )  
 西成田靖一 ( " )  
 山田 正一 (ソフトボール協会)  
 高橋 雪子 (バレーボール協会)  
 亀山 均 ( " )  
 庄子源十郎 (卓球協会)  
 桑原 正春 (少林寺拳法連盟)  
 津田 孝造 ( " )  
 佐藤 清貞 ( " )  
 笠松 延子 (なぎなた連盟)

#### 昭和63年度・平成元年度

委員長 渡辺 久 (副会長)  
 副委員長 大宮 勝元 (理事長)  
 関山 昇 (常任理事)  
 審判部長 菊地 和男 ( " )  
 委員 千葉三四二 (副会長)  
 菊池 光信 (常任理事)  
 柿崎 源助 ( " )  
 砂野 芳弘 ( " )  
 宮城 實 ( " )  
 西成田靖一 ( " )  
 庄子源十郎 ( " )  
 山田 正一 (ソフトボール協会)  
 谷津 嘉久 ( " )  
 高橋 雪子 (体育指導委員)  
 千葉 文司 ( " )  
 亀山 均 (バレーボール協会)  
 津田 孝造 (少林寺拳法連盟)  
 佐藤 清貞 ( " )  
 笠松 延子 (なぎなた連盟)

### 多賀城市民総合スポーツ大会 実行委員会

#### 昭和63年度・平成元年度

委員長 大宮 勝元 (理事長)  
 副委員長 菊池 光信 (常任理事)  
 岡崎 松夫 (ソフトボール協会)  
 委員 関山 昇 (常任理事)  
 西成田靖一 ( " )  
 庄子源十郎 ( " )  
 高橋 巖 ( " )  
 柿崎 源助 ( " )  
 菊地 和男 ( " )  
 砂野 芳弘 ( " )  
 宮城 實 ( " )  
 内藤 満子 (バレーボール協会)  
 浅野 義隆 ( " )  
 江口 明 (バドミントン協会)  
 鈴木 治子 ( " )  
 熱海 和男 (早起き野球協会)  
 星 清治郎 ( " )  
 木村 忠雄 (ソフトボール協会)  
 佐藤 豊 (卓球協会)  
 佐藤 浩之 ( " )  
 相澤勇二郎 (ゲートボール協会)  
 佐藤 正人 ( " )  
 高橋 雪子 (体育指導委員)  
 伊藤 健朗 (事務局長)  
 監事 石橋 勉  
 沖ノ井三夫  
 会計理事 郷古 敏典

## 多賀城市体育協会表彰者名簿

各種表彰 社会体育における功労者・功労団体

### ○宮城県教育委員会委員長表彰

教育功績団体 多賀城市体育協会（昭和63年11月3日受賞）

### ○宮城県体育協会表彰

体育功労章 和田 清 一（剣道連盟・昭和57年2月3日受賞）

“ 木 村 功 策（二代会長・昭和62年2月16日受賞）

勲 功 章 高橋豊工務店（早起き野球協会・平成元年1月31日受賞）

### ○多賀城市体育協会表彰

#### 昭和49年度

特別功労章 宮 城 やゑ子（バレーボール協会）

運営功労章 奥 山 正 雄（バレーボール協会）

選手功労賞 星 道 義（射撃愛好会）、高 橋 正 吉（スキークラブ）

指導功労章 高 橋 正 吉（スキークラブ）、星 道 義（射撃愛好会）

#### 昭和59年度

運営功労章 鎌田孝（剣道連盟）、繁泉次夫（柔道連盟）、渡辺忠明（銃剣道連盟）、阿部照雄（銃剣道連盟）、寺沢一夫（銃剣道連盟）、石橋勉（早起き野球協会）、浅岡哲郎（居合道連盟）、小西唯四郎（居合道連盟）、西成田靖一（ソフトボール協会）

特別功労章 和田清一（剣道連盟）、大山源三郎（柔道連盟）、高橋正吉（銃剣道連盟）、佐々木貞（銃剣道連盟）、嶋原信男（早起き野球協会）、山田正一（ソフトボール協会）

#### 昭和60年度

運営功労章 丹治義夫（早起き野球協会）、伊藤浩司（少林寺拳法連盟）、岡崎松夫（ソフトボール協会）、柿崎仁（ソフトボール協会）、浅岡哲郎（居合道連盟）、小野寺由子（なぎなた連盟）、宮城やゑ子（バレーボール協会）、高橋雪子（バレーボール協会）、東海林浩（古武道連盟）、菅野勝衛（古武道連盟）

指導功労章 高橋和夫（弓道会）、鈴木秋雄（弓道会）、関山昇（早起き野球協会）、

砂野芳弘（少林寺拳法連盟）、阿部正男（ソフトボール協会）、鈴木繁（卓球協会）

運営功労章 関義雄（剣道連盟）

#### 昭和61年度

運営功労章 奥山正雄（バレーボール協会）、松田敏男（少林寺拳法連盟）、菅野眞一（古武道連盟）、中村善吉（空手道協会）、木村忠雄（ソフトボール協会）、仲野嘉蔵（ソフトボール協会）、菊地和男（銃剣道連盟）、三浦徳男（山岳会）、三浦正義（卓球協会）、斉藤政治（早起き野球協会）

指導功労章 高橋孝（剣道連盟）、門間久夫（剣道連盟）、千田敏二（バレーボール協会）、鈴木良樹（少林寺拳法連盟）、高橋昭子（弓道会）、松川恵子（なぎなた連盟）、松尾太一（古武道連盟）、佐々木文哉（空手道協会）、佐藤康博（ソフトボール協会）、佐藤豊（卓球協会）、阿部福次（早起き野球協会）、大友襲吉（ゲートボール協会）

選手功労章 金野次男（銃剣道連盟）

感謝状 澁谷大司（少林寺拳法連盟）、上野靖夫（剣道連盟）

#### 昭和62年度

体育功労章 熱海和男（早起き野球協会）、高橋豊造（早起き野球協会）、渡辺重夫（ゲートボール協会）、千葉文司（バレーボール協会）、渡部正春（卓球協会）、佐々木貞（居合道連盟）、笠松延子（なぎなた連盟）、黒川正義（弓道会）、堀越良雄（スポーツ少年団本部）、遠藤國男（ソフトボール協会）、板橋新一（ソフトボール協会）

勲 功 章 多賀城クラブ 代表 熱海和男（早起き野球協会）

高橋豊工務店 代表 高橋豊造（早起き野球協会）

#### 昭和63年度

体育功労章 伏谷勝雄（ソフトボール協会）、栗田準（ソフトボール協会）、浅野義隆（バレーボール協会）、内藤満子（バレーボール協会）、佐藤正人（ゲートボール協会）、鈴木憲一（ゲートボール協会）、土井浩二（居合道連盟）、星隆蔵（銃剣道連盟）、石塚道男（銃剣道連盟）

勲 功 章 尾林保光（スポーツ少年団本部少林寺拳法）、郷古直也（スポーツ少年団本部少林寺拳法）、鈴木新司（スポーツ少年団本部少林寺拳法）、砂野勝重（スポーツ少年団本部少林寺拳法）、多賀城ニューパワーズ代表千葉和彦（スポーツ少年団本部野球）